

2010年度 早稲田大学 法学部

日本史 解答例

I 古代～近世の仏教 <標準>

問1 え 問2 あ・お 問3 華嚴 問4 開眼

問5 う 問6 初期 問7 勸進 問8 あ・う

難問は問8。正解した人も結構いるだろうが、一般には獅子狩文様錦は出題率が低い。逆に問5はやや難しいが、消去法で正解できる。問2・8などの解答を2つ選ばせる問題では完答で初めて正解となる。

II 江戸時代の外交 <やや易>

問1 お 問2 あ 問3 朝鮮通信使 問4 う 問5 出会貿易

問6 琉球処分 問7 い 問8 え 問9 海国兵談 問10 樺太

早稲田では定番テーマからの出題だが、拍子抜けするほど簡単だった。やや難しいのは問8だが、それぞれの人物が探検した方向などを考えれば正解することは可能だった。

III 明治時代の外交 <やや易>

問1 あ 問2 A ドイツ B ロシア 問3 う 問4 い 問5 う 問6 大津事件

問7 児島惟謙 問8 榎本武揚 問9 え 問10 お

難問は問2のA。のこりは素直に解けば容易に正解できる問題ばかりで、もの足りなさを感じるほど。

IV 大正・昭和時代の汚職事件 <やや易>

問1 う 問2 ロッキード 問3 三木武夫 問4 お 問5 大隈重信

問6 リクルート 問7 造船疑獄 問8 モラトリアム〔支払猶予令〕

問9 え 問10 あ 問11 い 問12 芦田均

ある意味法学部らしい問題で、正解しやすかった人も多いかもしれない。正誤問題がやや難しいが、消去法で解けば正解できる。ロッキード事件が発覚したのが田中角栄内閣の時ではないことは大学入試では定番のポイントだが、おさえていなかった

た受験生も多いだろう。こうしたポイントを逃さない学習をすべきである。

講評

本学部で数年前まで出題されていた「用語を知らなきゃ正解できない」問題はなりを潜めた。全体的にやさしくなってかなり高得点がねらえる問題となっている。